

「カエル！ ジャパン」キャンペーン シンボルマーク等利用ガイドライン

「カエル！ ジャパン」キャンペーンのシンボルマーク等の使用にあたっては、本ガイドラインに従って下さい。

平成 20 年7月版

内閣府仕事と生活の調和推進室

1 運動名称とそのロゴタイプおよびカラーシステム

運動名称とそのロゴタイプ

カエル! ジャパン
Change! JPN

このように和文表記をメイン、欧文表記をサブとして2段に重ねた表記を基本形とする。
使用目的や表現意図に応じて両表記はそれぞれ単独での使用も可能となるが、字形や文字間および配色などには一切変更することがあってはならない。

カラーシステム

DIC: 2512
 C: 0%
M: 60%
Y: 100%
K: 0%

DIC: 2039
 C: 0%
M: 20%
Y: 30%
K: 0%

DIC: 2478
 C: 40%
M: 90%
Y: 90%
K: 40%

DIC: 642
 C: 55%
M: 0%
Y: 100%
K: 0%

DIC: 2109
 C: 15%
M: 0%
Y: 30%
K: 0%

DIC: 389
 C: 90%
M: 40%
Y: 90%
K: 40%

A_type



B_type



カラーシステム

DIC: 2512 C: 0%
M: 60%
Y: 100%
K: 0%

DIC: 2039 C: 0%
M: 20%
Y: 30%
K: 0%

DIC: 2478 C: 40%
M: 90%
Y: 90%
K: 40%

DIC: 642 C: 55%
M: 0%
Y: 100%
K: 0%

DIC: 2109 C: 15%
M: 0%
Y: 30%
K: 0%

DIC: 389 C: 90%
M: 40%
Y: 90%
K: 40%

ひとつ「働き方」を変えてみよう!



A_type

ひとつ「働き方」を変えてみよう！
カエル！ ジャパン
Change! JPN 

B_type

ひとつ「働き方」を変えてみよう！

カエル！ ジャパン
Change! JPN

この組み方は、シンボルマークにキャッチフレーズを組み合わせる場合の基本形である。
キャッチフレーズを主体にする場合はシンボルマークから切り離すことも可能である。
独自のキャッチフレーズを提示する場合も、シンボルマークに組み合わせる場合はこの組み方を基本形とする、

ひとつ「働き方」を変えてみよう!

ひとつ「働き方」を変えてみよう!

カエル! ジャパン

Change! JPN 

ひとつ「働き方」を変えてみよう!



カエル! ジャパン

Change! JPN

カラーシステム

Black or 1color :



100%



60%



20%

メディアや印刷条件等から、やむを得ずフルカラーでの使用が不可能な場合に限り、モノクロの場合も単色の場合も、左の3種類の網濃度を上記の見本通りに正確に使い分ける。

＜応用例＞ 「呼びかけと参加の仕組み」(「カエル！ジャパン」キャンペーンシンボルマーク等利用規約 3. 使用方法(2))
～キャッチフレーズを参加者独自の取組に変更する方法～

①呼びかける言葉→ ひとつ「働き方」を変えてみよう！



＜呼びかけと参加の仕組み＞

「カエル！ジャパン」キャンペーンへの参加者は、シンボルマークのキャッチフレーズ部分(＝呼びかける言葉)を、参加者独自の取組や目標(＝呼びかけに応える言葉)に置き換え、オリジナルキャッチフレーズとして使用することができます。オリジナルキャッチフレーズを使用する場合は、シンボルマークの「by～」の部分に、応える主体名として、取組の実施主体＝個人、企業、団体名を記載することが必要となります。

＜例えば、内閣府の場合＞

オリジナルキャッチフレーズ・・・「水・金曜日はNO！残業デーにします！」
応える主体名(by～)の部分・・・内閣府

②応える言葉＜例：内閣府の場合＞→ 水・金曜日はNO！残業デーにします！



③応える言葉＜あなたの、企業・団体の場合＞→



応える言葉(オリジナルキャッチフレーズ)
＝個人、企業の独自の取組、目標

応える主体(個人、企業、団体等)
＝独自の取組、目標を掲げる主体

カラーシステム・・・オリジナルキャッチフレーズは、基本キャッチフレーズと同じカラーシステムとなります。

応える主体名・・・企業や団体のロゴ(シンボルマーク)を使用することが可能です。ロゴを使用せず、主体名を入れる場合のカラーシステムは、モノクロ又は単色で100%となります。